

## 実証事業において挙げられたハイブリッド開催における課題と対策例

### ① 会場の通信環境の整備 → 参加者にストレスを与えない会議運営

#### 【対策例】

- ◆ Wi-Fi環境の整備：イベント用のWi-Fi機器のリースや専用回線の増強  
☞ 施設に常設されたインターネット回線があると回線工事や機器の手配など主催者の手間が省ける。
- ◆ 通信負荷の軽減：オンライン参加者の発表を音声入りのビデオで配信することでネットワーク通信の負荷を軽減。



The 2022 IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems

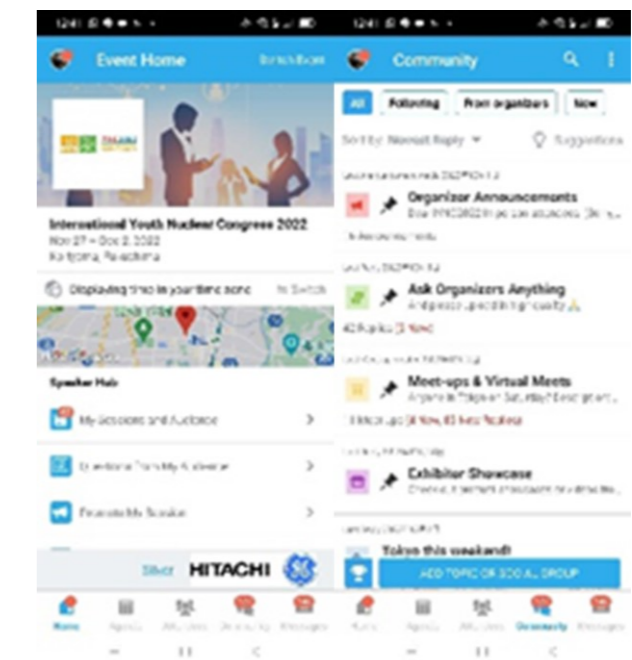
### ② オンライン参加者・現地参加者の双方向のコミュニケーション手段の確保

#### 【対策例】

#### ◆ オンラインプラットフォームの活用

参加者へのアンケート調査において、「オンラインプラットフォームの活用はオンライン参加者の満足度に寄与する」と答えた割合は78%

☞ ツールの活用方法としては、投票機能や会議のライブ配信、会議後にも使用可能なチャット機能など



INTERNATIONAL YOUTH NUCLEAR CONGRESS 2022

### ③ オンライン参加者の来訪意欲を高めるための仕掛け → 国際会議開催効果の拡大

参加者へのアンケート調査において、「開催地のPR映像の上映やオンラインツアーの実施は、参加者の満足度向上に寄与する取組である」と答えた人の割合は60%

#### 【対策例】

- ◆ 開催地PR映像の放映
- ◆ エクスカーションのオンライン配信やGala Dinnerで提供された和食のシェフによる解説のライブ配信



第5回価値創造のためのグローバルカンファレンス

## 今後開催される国際会議への活用の可能性

### ◆ 時間の効率化、移動費用の負担感を理由にオンライン参加は今後も一定数残る

参加者へのアンケート調査において「新型コロナ収束後もハイブリッド開催は理想的」と答えた割合は73%



### ◆ 事前登録システムの導入や紙媒体の電子化などオンラインプラットフォームは現地参加者にもメリットがある

**通信環境の強化：**オンラインを含めたハイブリッドが一定数残り、現地参加者にもメリットを見出すオンラインプラットフォームの活用が進めば、Wi-Fiを含む通信環境のよい会場が選ばれるようになる。

**オンライン参加者の来訪意欲を高めるための仕掛け：**オンライン参加者の満足度を上げるためのコンテンツを用意し、次の現地参加を促進する。

今後に向けて

## 通信環境の整備に関する参考事例

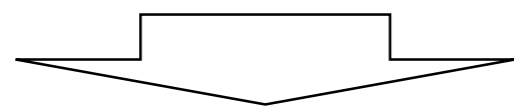
### The 2022 IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems

#### ◆ 複数のLANを活用

① 会議独自に手配したLAN

② 施設に常設された高速インターネット回線

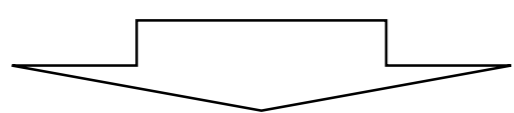
⇒本会議の講演など多くの人が集まって聞く講演を、複数の会場に中継して放映することで、分散して講演に参加できた。



**施設に常設されたインターネット回線があると専用回線工事や専用機器の手配など主催者の手間が省ける。**

#### ◆ 通信負荷の軽減

- ・オンライン発表者は音声入りのビデオにて発表。質疑応答のみリアルタイム・インタラクティブに行った。



**音声入りビデオで配信することでネットワーク通信の負荷が軽減される。**



会場の様子



ハブ会場の様子

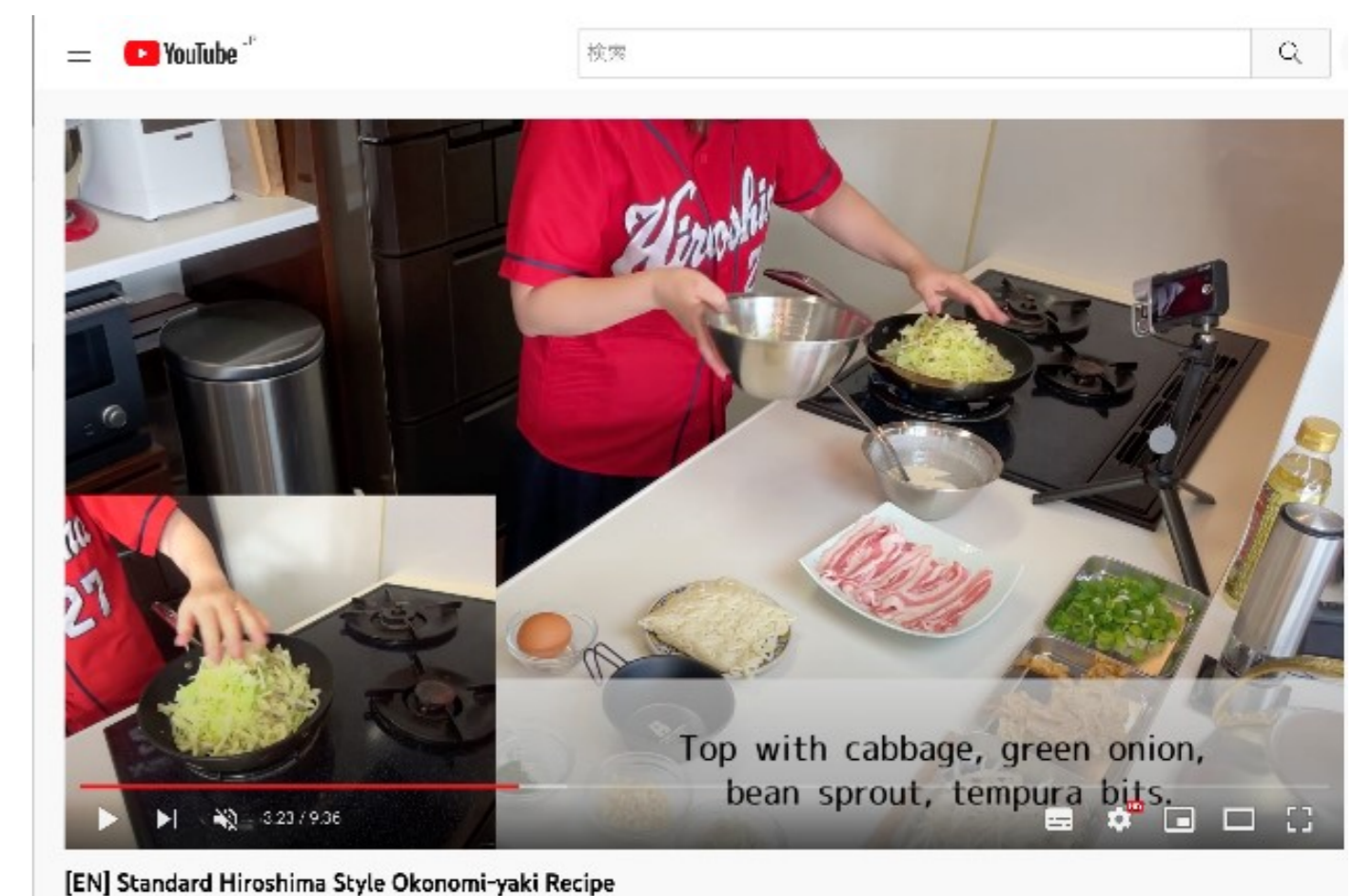
## オンラインプラットフォーム活用の参考事例

### International Conference of the Learning Sciences Annual Meeting 2022

#### ◆ 複数のオンラインプラットフォームを活用したプログラム

参加者の満足度を高めるために3種類のプラットフォームを活用し、会議の利便性だけでなく、開催地の魅力を訪問していない人にも伝わるような工夫が施された。

- Gatherで構築したバーチャル会場にて参加者のコミュニケーション活性化と開催地の文化紹介を兼ねたイベントを、会議の進行に合わせ参加者の要望も踏まえつつ企画・構築・実行。その際、市内や近隣の観光名所を取材し、写真で紹介するとともに、食文化紹介の一環として「お好み焼きチャレンジ」を実施。また、ラジオ体操の生中継も好評を博した。
- 学会のオープニングセレモニーにおいて、ZOOMを通じ、広島の伝統芸能のパフォーマンスビデオを参加者に披露。また、原爆ドームをはじめとした、平和学習ツアーを企画し、その内容をオンラインでも参加者に向けて配信。
- 発表者の居住(滞在)地に合った時間帯での発表を可能にし、さらに異なる時間帯の発表も視聴できるようWhovaを用いてオンデマンド発表を実施。



## 来訪意欲向上に向けた参考事例

### ① The 12th World Conference on Computers in Education 2022

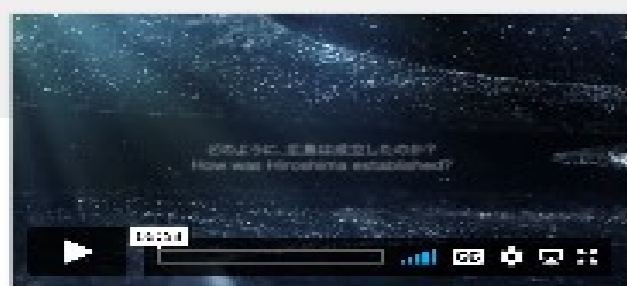
#### ◆ 開催地PR映像の放映

①広島都市のおいたち、②安心できる広島滞在をテーマとした動画コンテンツを作成し、会場内やオンライン会場で上映。動画は参加者向けサイトの交流ページにて公開したほか、インターネット上で一般に広く公開。

#### WCCE2022 PR video

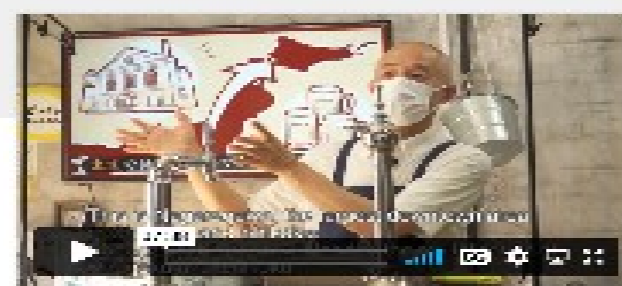
Enjoy 5 videos, Visit and meet us.

Share



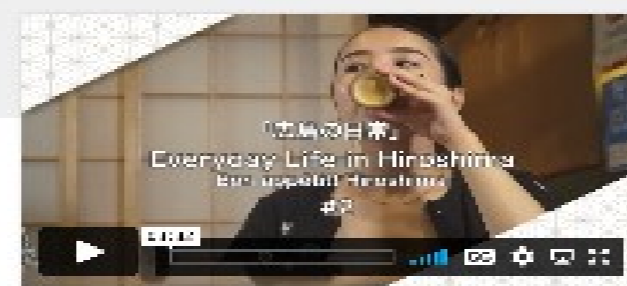
How was Hiroshima establish...

Abuahi Hiro



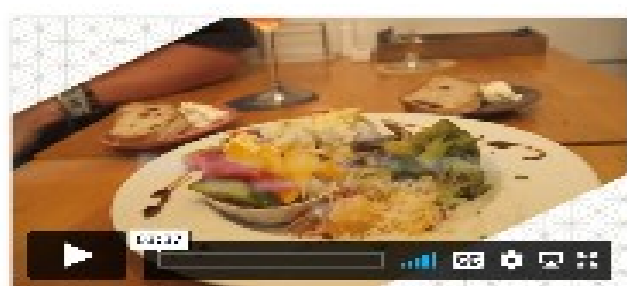
Everyday Life in Hiroshima, W...

Abuahi Hiro



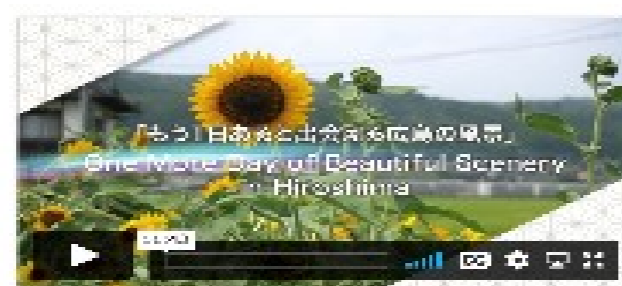
Everyday Life in Hiroshima, W...

Abuahi Hiro



Everyday Life in Hiroshima, W...

Abuahi Hiro



One More Day of Beautiful Sc...

Abuahi Hiro

### ② 第5回価値創造のためのグローバルカンファレンス

#### ◆ Gala Dinnerのライブ配信

#### Gala Dinnerで提供された和食の紹介

- ・料亭の料理人による料理の紹介
- ・インタビュアーによる質疑応答

